



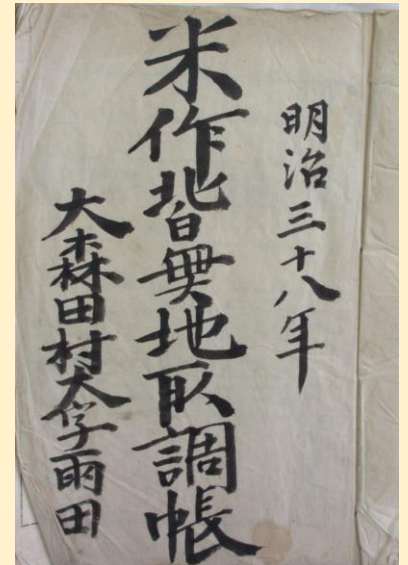
明治150年 米の流通に関するアーカイブ

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

カテゴリ

統計

【種別】 綴
 【資料名】 米作皆無地取調帳
 【巻次】
 【副題】
 【記録年】
 【刊行年】 明治38年
 【編著者】
 【出版社】
 【寸法】 縦28.5cm 横20cm 102頁/51丁



【略説明】

当時の大森田村雨田(現 須賀川市)における、明治38年(1905年)の冷害の記録。収穫が皆無となるほど深刻な冷害であったことがわかる史料である。

【注記】

明治38年(1905年)は東北地方を冷害と洪水が襲い、宮城県では天保の大凶作に匹敵するとされており(天保当時は伊達藩)、明治38年の作況指数は「12」に留まっている。同年の福島県の作況指数は「23」と推計されており、江戸期であれば、福島県でも飢饉となるほど深刻な冷害年であった。

(参考資料:「最近150年間の東北地方における米収量(作況指数)と夏の平均気温との関係(日本気象学会誌「天気」1885年7月)」

なお気象データによれば、同年の石巻の7~8月の気温は平年より約3℃低くなっている。

史料の所蔵元である須賀川市博物館は、蒐集家であった首藤保之助氏のコレクションを基に開館された施設。須賀川市の歴史や文化に関する史料・資料の収集・調査・常設展示を行っているほか、年4回の企画展を開催している。また、児童生徒向けの各種体験学習や史跡巡り講座なども行っている。



【所蔵機関】 須賀川市立博物館
 【住所】 福島県須賀川市池上町6
 【連絡先電話番号】 0248-75-3239
 【所蔵先URL】 <http://www.city.sukagawa.fukushima.jp/1577.htm>
 【閲覧】 要申請

開館時間：9時～17時

休館日：原則として月曜日、国民の祝日の翌日(土日は除く)、
年未年始(12月29日～1月3日)、臨時休館日あり。

入館料：(普通観覧料)大人 200円、大学生・高校生 100円、
中学生以下・65歳以上・障がい者で手帳をお持ちの方は無料。